

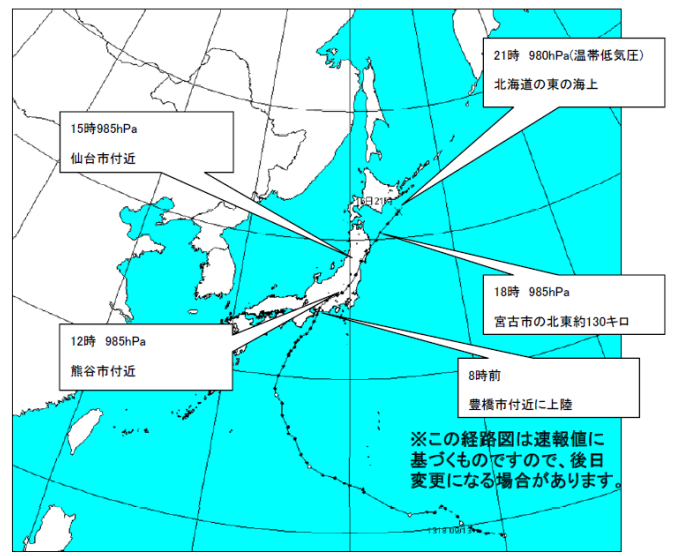
「平成25年9月16日の台風18号
による降雨に伴う出水の概要」
【速報】

国土交通省 北海道開発局
帯広開発建設部 治水課
平成25年9月19日

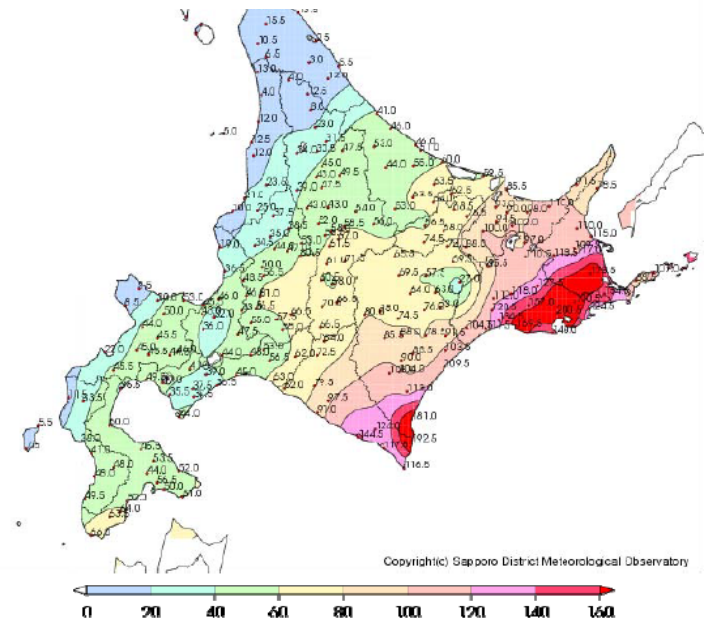
気象の概要

台風18号の影響により、9月16日から17日にかけて、十勝の広い範囲で大雨になりました。特に、札内川流域は激しい降雨に見舞われ、札内川上流雨量観測所では、降り始めからの雨量が263mmを観測しました。※速報値のため、数値は変わる可能性があります。

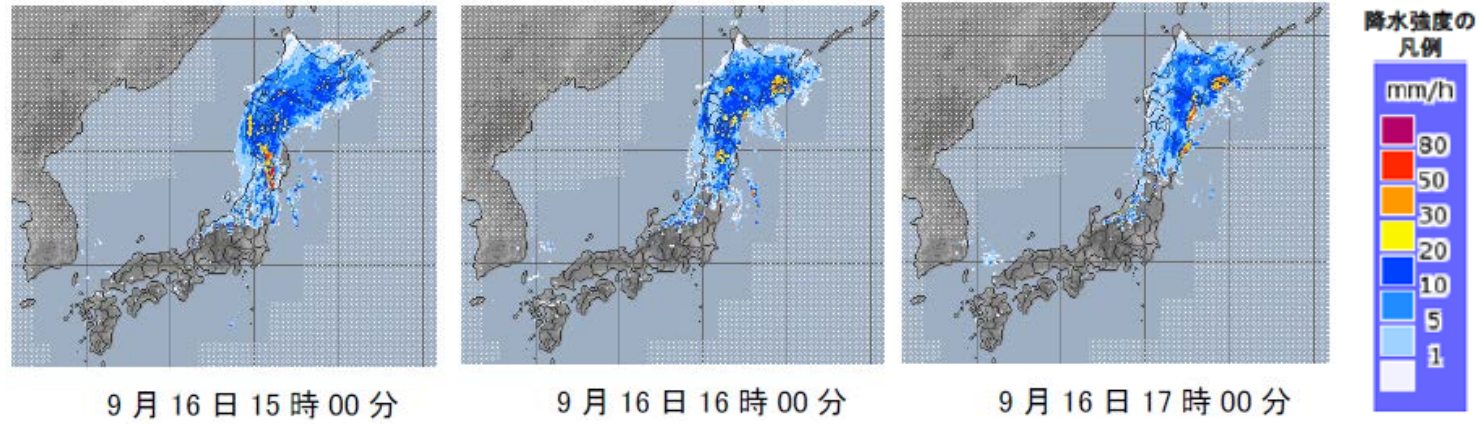
台風経路図（平成25年台風第18号）



日降水量(mm) 9月16日 ※アメダスによる速報値



気象レーダー(3時間毎:強雨時1時間毎)



※図は帯広測候所提供

出水の概要

- 台風18号に伴う大雨により、十勝川水系の各地で水位が上昇しました。
 - ・7河川7観測所(十勝川～茂岩、猿別川～止若、途別川～千住12号橋、下頃辺川～太平橋、十弗川～東台1号橋、土幌川～旭橋、牛首別川～農野牛)で氾濫注意水位を上回る水位を記録しました。
 - ・3河川6観測所(十勝川～芽室太、千代田、帯広、大津、札内川～札内、利別川～利別)で水防団待機水位を上回る水位を記録しました。
- これを受け、帯広開発建設部は以下のとおり取り組みました。
 - ・基準水位の超過を受け、9月16日夕方から河川管理施設のパトロールを開始しました。
 - ・豊頃町(安骨樋門)の要請により、排水ポンプ車1台、照明車1台を派遣し、内水排除を実施しました。
 - ・音更町(相生第2樋門)の要請により、排水ポンプ車1台 及び 本別町(勇足12線樋門)の要請により排水ポンプ車1台、照明車1台を派遣しました。(現地の状況により、内水排除には至りませんでした。)
 - ・十勝川(4か所)及び浦幌川(2か所)では、救急排水機場が稼働し内水排除を実施しました。

【排水ポンプ車・照明車の稼働】

- ・16日 23:20豊頃町の要請を受け、排水ポンプ車1台、照明車1台が安骨樋門に出動しました。
- ・17日3:15から7:30までの約4時間にわたり内水排除を行い、約8,400m³を十勝川に排水しました。

排水ポンプ車

排水状況

【樋門の操作】

洪水が住宅地や畑地等に逆流するのを防止するため、計21か所で樋門操作を行いました。



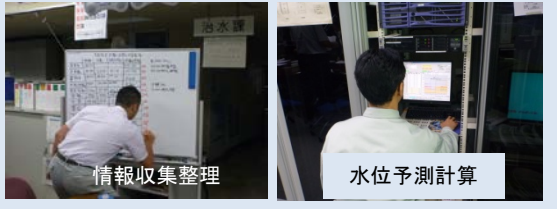
【河川巡視】

帯広河川事務所及び池田河川事務所職員が、昼夜を問わず河川を巡視し、地域の安全確保に努めました。



【洪水監視】

24時間体制で雨量及び水位を監視し、地域を守るために水防警報や洪水予報を発信しました。



【リエゾンの派遣】

足寄川(道管理河川)で計画高水位を超える出水が発生したことを受けて、災害情報の収集及び災害応急対策の支援等を行うため、足寄町役場に帯広開発建設部からリエゾン派遣しました。

※リエゾンとは、国土交通省から地方自治体に派遣される情報連絡員



写真. 足寄町に派遣されたリエゾンの活動状況